

<p>国鉄改革完遂！          当たり前の労働運動を          前進させよう！          JR 東海労に          結集しよう！</p>	<p>J R          東海労</p>	<p>静岡</p>	<p>J R 東海労働組合静岡地方本部          〒420-0851 静岡市葵区黒金町 68 番地          N T T 054-284-3608          発行責任者 半場 弘恭          2021年 7月 21日 No. 3</p>
--	-----------------------------	-----------	--

**命の水と南アルプスの自然を守る大井川流域住民に連帯！**

## **リニア訴訟第3回口頭弁論に参加！！**

7月9日静岡県リニア工事差し止め訴訟における第3回口頭弁論が行われ、傍聴券獲得のため約40名が集まる中、静岡地本からも傍聴券獲得と報告集会に参加し連帯してきました。

裁判で原告は、会社の答弁書に対する反論を準備書面1で提出し、南アルプスの自然破壊の観点から意見陳述を行ないました。準備書面では、建設の手続き、公益性、水問題、補償などについて会社に反論を陳述しました。また、会社に対し、南アルプスの環境保全問題、釜場の貯留可能量を超えたトンネル湧水が発生した場合の対処法、発生土に有害物質が含まれていた場合の対処法、有害物質が湧水に混ざった場合の対処法などについて具体的に明らかにするように求釈明を行ないました。

報告集会では、原告の意見陳述を法廷へ入れなかった人たちのために、パワーポイントを使って再現されました。その後、弁護士から準備書面の骨子が説明されました。娘さんがリニア建設問題に興味を持つようになり父親としてもこの仕事をしたいという弁護士や、浜岡原発裁判に関わってきて、リニア建設との関連性を知り、共に闘いたいという弁護士が新たに加わりました。



**弁護士 2 名が裁判闘争に加わりリニア建設反対の輪広がる！**

**自然破壊と社員と流域住民を犠牲にするリニア建設反対！**